

国指定（文化財保護法）

種別	名称	員数	所在地	所有者・管理者	指定年月日	概要	
有形文化財	彫	木造善然上人坐像	1軀	三日市二丁目	太子寺	M45. 2. 8	写実的な彫刻、鎌倉時代の作
	〃	木造大日如来坐像	1軀	徳居町	妙福寺	T2. 8. 20	真言密教の根本仏、平安後期の作
	〃	木造大日如来坐像	1軀	徳居町	妙福寺	T2. 8. 20	真言密教の根本仏、平安後期の作
	〃	木造釈迦如来坐像	1軀	徳居町	妙福寺	T2. 8. 20	檜の寄木造り、平安後期の作
	〃	木造多聞天立像	1軀	稲生西二丁目	神宮寺	T2. 8. 20	樟の一木造り、平安後期の作
	〃	木造持国天立像	1軀	稲生西二丁目	神宮寺	T2. 8. 20	2軀で1件の指定
	〃	木造薬師如来立像	1軀	稲生西二丁目	神宮寺	T4. 3. 26	檜の一木造り、平安後期の作
	〃	木造千手観音立像	1軀	神戸六丁目	林光寺	T5. 8. 17	檜の一木造り、平安後期秘仏で8月10日のみ公開
	〃	木造金剛力士立像	2軀	国府町	府南寺	S31. 6. 28	檜の寄木造り、南北朝時代の作
	〃	木造男神坐像	1軀	稲生西二丁目	伊奈富神社	H3. 6. 21	樟の一木造り、平安前期の作
	工	木造扁額	3面	稲生西二丁目	伊奈富神社	M45. 2. 8	世尊寺流名手経朝の作、文永11年(1274)
記念物	天	白子不断ザクラ		寺家三丁目	観音寺	T12. 3. 7	白衣観音の化生といわれる年中開花
	〃	金生水沼沢植物群落		地子町、西條町	鈴鹿市	S12. 4. 17	トウカイコモウセンゴケ・ノハナショウブ等500種が混生
	史	伊勢国分寺跡		国分町	鈴鹿市	T11. 10. 12	広大な伽藍地を留める
	〃	王塚古墳	1基 付陪塚	国府町	鈴鹿市	S45. 5. 11	全長63m、市内最大級の前方後円墳、6世紀
	〃	伊勢国府跡		広瀬町	個人・鈴鹿市	H14. 3. 19	政庁跡をはじめとする瓦葺建物が多数遺存
文化無形財	工	伊勢型紙		神戸一丁目	伊勢型紙技術保存会	H5. 4. 15	彫刻四技法と補強技法が伝統的な技術を保持するものとして指定

県指定（三重県文化財保護条例）

種別	名称	員数	所在地	所有者・管理者	指定年月日	概要	
有形文化財	建	観音寺仁王門	1棟	寺家三丁目	観音寺	S47. 4. 1	元禄16年建立、楼門の典型
	〃	書院	1棟	神戸二丁目	龍光寺	S48. 3. 31	神戸藩本多氏初代忠統公の書院で坐忘亭と称す
	〃	石薬師寺薬師堂	1棟	石薬師町	石薬師寺	H19. 3. 27	寛永6年建立、県下で最古に属する江戸時代寺院建築
	彫	木造薬師如来坐像	1軀	大久保町	法雲寺	S31. 5. 2	漆箔、檜の寄木造り、鎌倉初期の作
	〃	伊奈富神社神宝	18点	稲生西二丁目	伊奈富神社	S37. 2. 14	神像ほか10～25cmの彫刻、能面、獅子頭、平安後期
	〃	木造男神坐像	1軀	稲生西二丁目	神宮寺	S37. 2. 14	淳和天皇像一木造り、平安後期の作
	〃	木造釈迦如来坐像	1軀	稲生一丁目	南陽寺	S37. 2. 14	宝冠の釈迦、貞和2年の作
	〃	木造天神坐像	1軀	国分町	菅原神社	S46. 3. 17	菅原道真の像、平安後期の作
	〃	銅造阿弥陀如来立像	1軀	神戸二丁目	龍光寺	H14. 3. 18	善光寺式阿弥陀三尊の中尊高さ約1.3m、鎌倉末頃の作
	〃	木造深沙大将立像	1軀	稲生西二丁目	神宮寺	H29. 2. 22	鉦彫りによる一木造り、平安時代後期の作
	工	銅鐘	1口	小岐須町	桃林寺	S27. 7. 9	永享8年、大和鋳物師友光の作
	〃	銘 村重	1口	岸岡町	個人	S39. 10. 16	長さ75.3cm、反り2.4cm。造・庵棟・中切先で、先反りは強い。鍛えは板目で刃文はのたれ足入り、帽子は火焰ごころに尖っている。表裏の刃文もよく揃っており、両面に棒樋を掻き流している。茎のかたちはたなご腹で、鑓は筋違い（右下がり）である。目釘穴は茎に2個あり、目釘穴の茎尻側に「村重」の銘がある。

種 別	名 称	員 数	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日	概 要	
有形文化財	工	陶製三足壺	1個	稲生西二丁目	伊奈富神社	S45. 2. 25	常滑焼「嘉貞二年丙申白子・・・」の墨書
	〃	銅燈籠	1基	寺家三丁目	観音寺	S47. 4. 1	寛文6年、津の鋳物師辻玄種の作
	絵	勢州稲生村三社絵図	1幅	稲生西二丁目	伊奈富神社	H12. 3. 17	室町時代、広大な神社の建物、稲生氏の居城七島池が記載
	文	酒井神社古文書	20通	郡山町	酒井神社	S56. 3. 30	平安末～室町時代に至る市内最古の文書集
	〃	伊奈富神社の棟札	73枚	稲生西二丁目	伊奈富神社	S62. 3. 27	応永～明治に至る伊奈富神社の変遷等の記録
記念物	史	石薬師の一里塚跡		上野町	国土交通省	S12. 8. 27	東海道の一里塚
	〃	白鳥塚古墳	1基	石薬師町	加佐登神社	H18. 3. 17	全長約78mの5世紀前半代の帆立貝式古墳
	〃	神戸城跡		神戸五丁目	鈴鹿市	S12. 12. 14	天正8年築城、石垣は戦国時代らしい野面積
	〃	教倫堂跡		神戸四丁目	三重県	S17. 4. 27	文化9年設立、神戸藩士の学校
	〃	神戸の見付		神戸八丁目 須賀三丁目	鈴鹿市	S63. 3. 26	神戸城下治安施設
	名	稲生山のツツジ		稲生西二丁目	伊奈富神社	S12. 6. 30	紫ツツジが群生
	〃	伊奈富神社庭園		稲生西二丁目	伊奈富神社	S57. 4. 27	古代の庭園の典型、池に7つの島
	天	石薬師の蒲ザクラ		上野町	大木神社	S14. 8. 10	ヤマザクラの一変種
	〃	西の城戸のヒイラギ		国府町	個人	S18. 7. 9	モクセイ科の常緑高木、主木は枯死
	〃	入道岳イヌツゲ及びアセビ群落		小岐須町	小岐須町自治会	S37. 2. 14	樹齢200～300年のイヌツゲ・アセビ
	〃	長太の大楠	1本	南長太町	須伎神社	S38. 1. 11	樹齢1000年、式内大木神社の跡といわれる
	〃	小岐須の屏風岩		小岐須町	小岐須町自治会	S40. 12. 9	白色石灰岩が河食作用でできたもの、高さ30m
	〃	川俣神社のスダジイ	1本	庄野町	川俣神社	S44. 3. 28	ブナ科の常緑高木、高さ13m
	〃	アイナシ	1株	国府町	府南寺	S47. 4. 1	栽培ナシとイヌナシの中間種
	〃	地蔵大マツ	1本	南玉垣町	西玉垣町自治会	H 8. 3. 7	高さ20m、枝張り26～32mの巨木
	〃	石大神	1峯	小社町字脇の山	椿大神社	H 8. 3. 7	古代から信仰の対象となっている巨大な鍾状の地形
民俗文化財	無	伊奈富神社の獅子神楽		稲生西二丁目	伊奈富神社獅子神楽保存会	S38. 1. 11	3年に一度4頭で舞う
	〃	椿大神社の獅子神楽		山本町	椿大神社 氏子神役会	S38. 1. 11	2月21日の厄除大祭に奉納
	〃	オンナイ念仏会		三日市二丁目	オンナイ念仏会 保存会	S50. 3. 27	顕智上人の命日8月4日に如来寺、太子寺などで念仏
	有	江島若宮八幡神社絵馬群	71面	東江島町	江島若宮八幡神社	S50. 3. 27	江戸時代、白子の廻船業者が奉納
	〃	朝鮮通信使行列図染絵胴掛	1枚	神戸一丁目	白子西町自治会	H12. 3. 17	幅1.25m長さ9.5mで朝鮮通信使の当時の様子を表現した染絵胴掛

市指定（鈴鹿市文化財保護条例）

種 別	名 称	員 数	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日	概 要	
有形文化財	建	蓮花寺鐘楼	1棟	東玉垣町	蓮花寺	S57. 7. 27	旧神戸城の太鼓櫓
	〃	悟真寺本堂	1棟	白子本町	悟真寺	H4. 3. 17	元禄14年建立、間口10間奥行10間の入母屋造り
	〃	旧小林家住宅	2棟 付棟札	庄野町	鈴鹿市	H8. 3. 12	嘉永7年(1854)の棟札が残る、江戸末期の大型町屋建築
	彫	木造釈迦如来坐像	1軀	加佐登二丁目	浄安寺	S54. 6. 1	檜造りの量感豊かな作、平安後期の作
	〃	石薬師の石仏	1軀	石薬師町	石薬師寺	S59. 3. 12	花崗岩に薄肉彫りされた石仏、平安後期の作
	〃	木造薬師如来立像	1軀	白子本町	悟真寺	S60. 4. 30	円満、優雅な櫓の一木造り、平安後期の作
	〃	木造観音菩薩立像	1軀	白子本町	悟真寺	S60. 4. 30	柔和、端正な櫓の一木造り、平安後期の作

種別	名称	員数	所在地	所有者・管理者	指定年月日	概要	
有形文化財	彫	木造阿弥陀如来立像	1軀	白子本町	悟真寺	S60. 4. 30	来迎印の阿弥陀如来で寄木造り鎌倉時代の作
	〃	木造地藏菩薩半跏像	1軀	白子本町	龍源寺	H7. 9. 20	像底部に嘉慶2年(1388)の墨書銘、南北朝末期の作
	〃	木造阿弥陀如来立像	1軀	三日市二丁目	摂取院	H9. 7. 24	檜の寄木造り、平安後期の作
	〃	木造阿弥陀如来立像	1軀	神戸二丁目	龍光寺	H16. 8. 26	檜の一木造り、平安後期の作
	〃	千手観音立像	1軀	飯野寺家町	飯野寺家町自治会	H22. 8. 19	深菴寺観音堂の本尊、一木造り、平安時代後期の作
	工	神戸城二重櫓の鯨	1基	神戸一丁目	鈴鹿市	S49. 11. 25	神戸城二之丸北東隅櫓にあった鯨、延享4年の作
	〃	光明真言板碑	1基	神戸二丁目	観音寺	S51. 4. 1	市内最古の板碑、元応2年(1320)
	〃	光明真言碑	1基	白子本町	悟真寺	S60. 4. 30	市内に残る3基のうち最も完全な真言碑、嘉暦4年
	〃	神戸城一重櫓の鯨	1対	神戸一丁目	鈴鹿市	H 2. 10. 11	神戸城三之丸北東隅櫓にあった鯨、延享4年の作
	絵	仏涅槃図	1幅	白子本町	龍源寺	H12. 3. 10	縦130.9cm、横108.3cmで平安時代の古式を伝えている
	〃	光明本尊	1件	神戸二丁目	願行寺	H 1. 7. 6	南北朝期の作、県下でも2点しか例のない仏画
	〃	聖徳太子及び真宗先徳連坐像	1件	長太旭町一丁目	高山寺	H 2. 10. 11	南北朝後期の作、初期真宗教団が布教に用いた人物画
	〃	二見浦図	1件	神戸一丁目	神館飯野高市本多神社	R 6. 3. 21	司馬江漢の初期の絵本油彩画で、二見浦を描く。神戸藩主により絵馬に額装され、奉納された
	文	大黒屋光太夫らの帰郷文書	1括	若松中一丁目	鈴鹿市	H4. 3. 17	寛政5年～享和2年、光太夫・磯吉の一時帰郷に関する文書
	〃	文禄三年伊勢国検地関係史料	3枚	神戸一丁目	鈴鹿市	H21. 1. 22	文禄3年、伊勢国内の太閤検地史料
	〃	極珍書	19丁	若松中一丁目	個人	R 2. 9. 29	江戸時代後期(寛政10年・1798)成立、芙蓉館木翁と名乗る人物による磯吉帰郷の際の聞き書き
	〃	漂流船実録	35丁	若松中一丁目	鈴鹿市	R 2. 9. 29	木翁によって編まれた光太夫漂流の顛末をまとめた書物 地元で編まれた漂流記で、転写本少なく貴重
	書	三教堂の額	1扁	神戸一丁目	鈴鹿市	S51. 4. 1	江戸中期、本多忠統の書
	〃	朴徳源筆體用山	1面	白子本町	青龍寺	H16. 8. 26	山号が墨書で大書された朝鮮通信使関連の扁額
	典	専照寺聖教類 関係資料38点	5、090冊	磯山一丁目	専照寺	H29. 8. 9	真宗高田派・専照寺に伝わる鎌倉～昭和期の聖教類
	考	上箕田遺跡出土品	1括	神戸四丁目	鈴鹿市	S49. 11. 25	弥生時代、狩猟図の描かれた壺のほか50点
	〃	三角縁神獣鏡	1面	秋永	真昌寺	H 4. 3. 17	古墳時代前期、秋永町赤郷2号墳出土鏡、明治11年10月出土
	〃	椎山中世墓出土陶器石仏	70点2点	加佐登町	加佐登神社	H12. 3. 10	中世期の蔵骨器や青白磁合子等、石仏は半肉彫り
	〃	平田遺跡出土石刀	1点	国分町	鈴鹿市	H23. 4. 19	縄文時代晩期、文様を有する完形資料、平成16年出土
	〃	八重垣神社遺跡出土弥生土器	1点	国分町	鈴鹿市	H23. 4. 19	弥生時代前期の沈線文系壺形土器、平成20年出土
	〃	須賀遺跡出土弥生土器大型壺	1点	国分町	鈴鹿市	R 1. 9. 24	弥生中期の大型壺、平成21年出土
	歴	庄野宿関係文書・高札等	1522点	庄野町、神戸一丁目	鈴鹿市	H22. 8. 19	宿場の経営状況を示す問屋場史料を中心とした古文書、高札等
	〃	寺尾家関係歴史資料	1013点	神戸一丁目、白子本町、寺家三丁目	鈴鹿市	H26. 4. 23	型紙問屋であった寺尾家寄贈の型紙、見本帳、図案集等
	〃	吉澤桜島碑記	1基	桜島町一丁目	彌都加伎神社	H28. 4. 26	玉垣村の灌漑・開墾の経緯と様子を詳述した碑文
	〃	小市の遺品	16点	若松中一丁目	鈴鹿市	R2. 9. 29	江戸時代後期、小市がロシアから持ち帰った品物で、妻に幕府から藩を通じて下げ渡された経緯が確認できる 各地に貸し出され展示された

種別	名称	員数	所在地	所有者・管理者	指定年月日	概要	
記念物	史	西の野5号墳	1基	国府町	鈴鹿市	S49. 11. 25	前方後円墳と陪塚5基、5世紀
	〃	大黒屋光太夫供養碑	2基	若松東一丁目	東墓地運営委員会	S61. 3. 27 H26. 4. 23	漂流民大黒屋光太夫らの供養碑、天明4年、1基追加指定
	〃	寺尾家住宅	1棟	白子本町	鈴鹿市	H 6. 3. 11	江戸時代から型紙問屋として活躍した商家の住宅
	〃	冬々斎如林の墓	1基	白子本町	青龍寺	H20. 8. 25	白子組積荷・廻船問屋、竹口治兵衛家の墓
	〃	思徳之碑	1基	神戸二丁目	観音寺	H21. 1. 22	神戸藩二代目藩主、本多忠永の遺徳を称えた石碑
	天	大木神社の椎の森		石薬師町	大木神社	S54. 6. 1	大木神社の境内約1haに約200本が群生
	〃	京新田のキリシマ	1本	深溝町	個人	S56. 7. 10	樹齢300年の巨木で県下随一の花木
民俗文化財	無	広瀬のかんこ踊り		広瀬町	広瀬町かんこ踊り保存会	S49. 11. 25	笛、ほら貝等で、古式豊かな踊り
	〃	唐人おどり		東玉垣町	東玉垣町自治会	S51. 4. 1	朝鮮の農民舞踊が起源
	〃	長太鯨船行事		長太旭町	長太鯨船保存会	H 4. 3. 17	飯野神社の祭礼行事として鯨船とともに鯨船芸を舞う
	〃	都波岐神社中戸流獅子舞		一ノ宮町	中戸流舞神楽保存会	H12. 3. 10	中戸流獅子舞を伝承、2頭舞(現存する地域は少ない)
	〃	久久志弥神社獅子舞		下箕田一丁目	箕田流獅子舞保存会	H11. 3. 31	箕田流獅子舞を伝承し、大漁旗を使用
	〃	長太天王祭の山車行事		長太旭町一丁目	長太天王祭保存会	R8. 3. 19	牛頭天王信仰に基づく疫病除け儀礼を中核とし、山車の巡行、提灯奉飾、神前奉納行為など複合的要素から構成される
	有	勝速日神社祭礼用山車	4台	白子(東町・西町・中町・山中町)	白子4町各自治会	S49. 11. 25	白子町祭礼用山車4台、豪華な幕が特徴、江戸時代の作

国登録有形文化財の登録(文化財保護法)

種別	名称	員数	所在地	所有者・管理者	指定年月日	概要	
登録有形文化財	建	旧北伊勢陸軍飛行場掩体	1基	三畑町	個人	H16. 2. 17	第二次世界大戦中の航空機の格納施設で鉄筋コンクリート製
	建	佐佐木信綱生家主屋	1棟	石薬師町字中町	鈴鹿市	H23. 10. 28	旧東海道沿いに建ち、主屋と土蔵は伝統的な意匠で宿場町の趣を残し、石薬師文庫閲覧所は洋風意匠を基調としている
	建	佐佐木信綱生家土蔵	1棟	石薬師町字中町	鈴鹿市	H23. 10. 28	
	建	石薬師文庫閲覧所	1棟	石薬師町字中町	鈴鹿市	H23. 10. 28	
	建	西方寺木枯亭	1棟	寺家三丁目	西方寺	R2. 4. 3	小規模ながら品格ある数寄屋風書院座敷であり、山口誓子を中心とする地域の文芸活動の象徴的な場
	建	伊達家住宅主屋	1棟	江島本町	個人	R2. 4. 3	明治時代中期の商家の家屋構成をよく示し、一体の歴史的景観を維持する上で大きく寄与している